



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 脳神経外科 川島明次

【研究責任者】

聖路加国際病院 脳神経外科 川島明次

脳卒中と診断された患者さんを対象とした各種因子と予後に 関する研究

1.研究の対象

2000年4月～2024年7月に当院で脳卒中と診断された方

2.研究の目的・方法

脳卒中の原因となる脳血管の病気（頭蓋内主幹動脈閉塞性疾患、頸部内頸動脈狭窄症、もやもや病、脳内出血、くも膜下出血、脳動脈瘤、血管奇形、血管腫、動静脈瘻）は、外科治療を行うことにより、予防や症状の回復が可能です。しかしながら、診断法、治療の効果、長期予後に関しては分かっていない事も多くあります。本研究では、身体所見、画像所見、手術法、周術期管理などが、どのように患者さんの予後に関連しているのかについて検討することを目的としています。なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人 研究機関の長による実施許可後～2034年3月31日までの予定です。該当データの利用開始は、2024年9月2日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

カルテ番号、年齢、病歴、診断名、身体所見、血液・生理検査所見、画像所見、治療法、治療経過 等